



NPO法人生徒会活動振興会

NPO法人生徒会活動振興会

令和7年度前期(第5期)

事業報告書

2025年12月



Contents

01. 全体統括

02. 各ユニットからの報告

03. 各室からの報告



01.全体統括



01.全体統括-理事長より



第5期は事業全般が進化を遂げた期でした。学校の生徒会に対するアドバイザーの派遣による伴走支援事業の開始や団体支援事業の拡充のほか、合同研修事業では世田谷区・世田谷区教育委員会の後援を獲得するなど、全方面における活動が進んでいます。今後はこのような成果をさらに大きな価値提供に繋げていくため、メンバーの育成や幹部の引き継ぎ、財務基盤の安定等の組織の強化のほか、外部団体と協力しながらさらなる挑戦が必要になると考えます。



02. 各ユニットからの報告



02. 各ユニットからの報告

└編集支援事業

項目	編集支援事業
事業目的	振興会などに関する記事の投稿・生徒会に関する記事の投稿
事業概要	先進的な活動を行っている生徒会関係者に対し取材し、noteに記事を公開する。
実施スケジュール	1人記事1本/月
従事者人数	5名
事業費	0円
成果	受益対象者延べ6571人



02. 各ユニットからの報告

└福岡生徒会連盟支援事業

項目	福岡生徒会連盟支援事業
事業目的	情報伝達システムの変革の一環としての対面交流会等の実施に関し、福岡生徒会連盟を支援することにより、特に福岡県内における生徒会活動を活性化させること。
事業概要	福岡生徒会交流会の支援、会議でのzoomの提供を行なっている。 現在は交流会の規模拡大や参加校の増加に向けて会議等を行なっている。
実施スケジュール	2025年7月-交流会実施。成果の通り。
従事者人数	3名
事業費	0円
成果	第3回生徒会交流会を東福岡高校にて実施、200人以上が参加。



02. 各ユニットからの報告

└ 東北生徒会交流委員会支援事業

項目	東北生徒会交流委員会支援事業
事業目的	情報伝達システムの変革の一環としての対面交流会等の実施に関し、東北生徒会連盟を支援することにより、特に東北地方における生徒会活動を活性化させること。
事業概要	新規メンバーの呼び込みや打ち合わせ
実施スケジュール	現在は日程調整中で、9月第1週までに確定
従事者人数	東北地方の生徒会関係者
事業費	0円
成果	第1回の交流会を実施。約10名が参加。



02. 各ユニットからの報告

└ 首都圏生徒会連盟支援事業

項目	首都圏生徒会連盟支援事業
事業目的	情報伝達システムの変革の一環としての対面交流会等の実施に関し、首都圏生徒会連盟を支援することにより、特に東北地方における生徒会活動を活性化させること。
事業概要	ほぼ活動を停止していた首都連を立て直すため、企画立案、組織運営等に関わる伴走支援を実施した。
実施スケジュール	4月より毎週1回実施
従事者人数	1名
事業費	0円
成果	団体の再生を行い、8月22日に千葉県生徒会交流会を開催。



02. 各ユニットからの報告

└千葉県生徒会交流会支援事業

項目	千葉県生徒会交流会事業
事業目的	各校の生徒会のさらなる活性化
事業概要	千葉県生徒会交流会を首都圏生徒会連盟と協力し、千葉縣市川市にある市川市文化会館にて実施した。
実施スケジュール	4月より準備を開始し、7月に実施。
従事者人数	1名
事業費	40000円
成果	生徒会役員同士の交流の創出及び首都圏生徒会連盟の成長。



02. 各ユニットからの報告

└ 向陽中サミット事業

項目	向陽中サミット事業
事業目的	各校（全国の向陽中）の生徒会活動のさらなる活性化 ・ 未知の可能性/視点/目標/取り組みの発見 ・ 各校の既存課題の発見
事業概要	相馬市立向陽中学校の小林こずえ先生から要請を受けて始まった企画。 全国の向陽中を集め、オンライン上での交流を通じて情報交換を行う事業。
実施スケジュール	4月実施開始 6月各種招待等 7月2日実施
従事者人数	3名
事業費	0円
成果	開催し、多くの参加者のもと高い満足度を実現。



02. 各ユニットからの報告

└ 向陽中学校支援事業

項目	向陽中学校支援事業
事業目的	「主体的」な生徒会を構築すること。
事業概要	相馬市立向陽中学校の生徒会を「主体的」な組織にするべく、顧問の先生と協力しながら学校側のスケジュールに合った研修を週1回zoomで提供する。
実施スケジュール	毎週水曜日実施。
従事者人数	3名
事業費	0円
成果	相馬市立向陽中学校の生徒会が主体的になり、その生徒会のもとで各種企画等がスタートしている。



02. 各ユニットからの報告

生徒会甲子園事業

項目	生徒会甲子園事業
事業目的	先進事例の紹介及び優秀校の表彰
事業概要	生徒会の活動事例等のプレゼン大会である「生徒会甲子園」を実施することにより、優秀校を表彰するとともに先進事例の横展開を目指す。
実施スケジュール	11月実施予定
従事者人数	4名
事業費	0円
成果	11月実施予定



02. 各ユニットからの報告

―あつまれ事業

項目	あつまれ事業
事業目的	他校の生徒会との交流を通して自校の生徒会の良さや改善点を見つけ、生徒会活動の理想像と現実のギャップを実感し、より良い生徒会活動について考えなおす場を提供すること。
事業概要	生徒会診断や他校の生徒会役員とのディスカッションを通して現状を知り、その上で自分の目指したい理想を考え、それを自校の生徒会活動に活かせるよう課題設定まで行う。
実施スケジュール	8月に本会としては4回となる「あつまれ学校のリーダーズ」を開催。
従事者人数	10人程度
事業費	10000円(会場費等)
成果	境遇や抱えてる課題の異なる複数校の生徒会役員が集まり、自身の学校のメリットやデメリットを再発見するとともに、今後の改善点を見出すことができた。



03. 各室からの報告



03.各室からの報告

└ 総務室

項目	総務室
事業目的	事務局の円滑な業務実施のため。
事業内容	名簿作成、総会周知、会費回収、その他事務等
実施期間	通年
成果	会員の円滑な業務実施に貢献



03.各室からの報告

└ 人事室

項目	人事室
事業目的	新入会員に対しては活動への疑問を払拭するため。 既存メンバーに対してはマネジメントを簡易化するため。
事業内容	新入会員のオリエンテーション実施及び評価制度の構築等
実施期間	通年
成果	会員の円滑な業務実施に貢献



03.各室からの報告

└ 法務室

項目	法務室
事業目的	NPO法人格の取得および管理を通じて社会的な信用を向上し、活動の幅を広げるため。
事業内容	NPO法人化に関する書類の作成や提出等。 法人格の維持に関する諸業務。
実施期間	通年
成果	NPO法人格の維持。



03.各室からの報告

└情報技術室

項目	情報技術室
事業目的	事務局の活動を情報技術的な側面から支援するため。
事業内容	NPO法人を運営していく上で必要な情報システム等の管理・保守・整備を行う。 (ホームページの運用やクラウドサービス等の導入)
実施期間	通年
成果	会員の円滑な業務実施に貢献



03.各室からの報告

└ 広報室

項目	広報室
事業目的	生徒会活動振興会の活動情報を発信することで、 本会の各種活動の効果を最大化するため。 他団体の広報支援をすることで、他団体の活動の効果を最大化するため。 他団体とのコミュニケーションを円滑に行うため。
事業内容	様々な媒体（X, Instagram, LINE, YouTube）を通して、振興会の活動や情報を 発信すると同時に、生徒会コミュニティの広報活動を支援。
実施期間	通年
成果	会員の円滑な業務実施に貢献

ご覧いただきありがとうございました



NPO法人生徒会活動振興会
広報室

令和7年度前期(第5期)

事業報告書

2025年12月